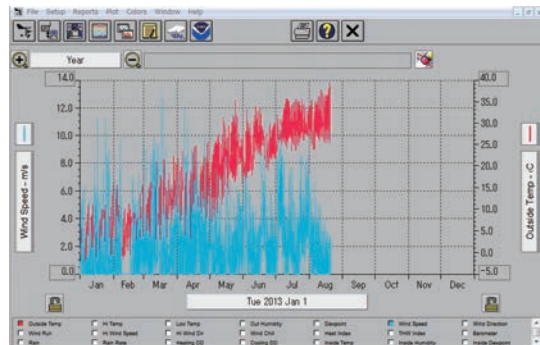


このニュースレターは”組子ベッド・販売様向け”に編集したものです。組子ベッド、桐たんす、新製品、販売ハウツー、展示会案内、販売店様相互の話題、その等、売上増進繋がる生きた情報を提供していきます。年6回(奇数月)に発行。保管をお願い致します。



この時期の時候の挨拶は「残暑、、、」となりますが、8月19日、当社の気象計は 39.3°C(15:04)と観測史上最高値。このニュースレターが届く頃に雨でも降らない限りは、30度を下る日は当分訪れないかと。右のグラフは1月からのものです。赤い線が気温、水色は10分間の平均風速です。8月に入ってから、連日35度以上で風がない日が多いことが分かるかと。**猛暑お見舞い申し上げます。**お届けしたキラキラ入りポスター、暑いせいか結構外に曲がっちゃってますね。もうしばらくは使えるかと思いますが涼しくなったら破棄して下さい

■8・8 スマホが一斉に鳴った日

8月8日の夕方5時頃の携帯電話、スマホが一斉にいままで聞いたことない着信音があった。たまたま私のスマホは手元になかったので、変な着信音にしてるな〜と思っていた。息子達が地震と言ってきた。

私はその時PC。緊急地震速報のソフト入れてたけど反応がなかったので、おかしいな〜と、気象庁を検索するも情報がマグニチュード2、また、違うサイトでみるとマグニチュード7.3、震度7、とバラバラ。



これは誤報かも知れないと、Twitter検索で”地震”と検索したら、やっぱり誤報のようだと知る。そこでTVを付けたら、「体に感じる揺れはない」と、臨時ニュースで言っていて、それみてやっと一安心。大阪地区は取引先も多いので、一瞬緊張しましたが、誤報でなによりでした。

ところで、今回の地震速報は、どうも国内の半分以上の携帯電話、スマホ(1億台以上?)に同時配信されたようで、歴史に残ることだったと思います。たまにはこういうような予行演習も必要じゃないかと思うのでした。

■蝉の抜け殻が・・・



蝉の抜け殻を、桐の葉っぱの上に発見。

木の幹か枝でよかったものを、ゆらゆら揺れる葉っぱの上とは、、、よっぽど寝心地がよかったのかも〜

■室温45度、この時期はたいへんです



組子ベッドのフットボードを、バーナーで焼桐にしている風景。冷風機や扇風機もありますが、炎が風で舞いムラになるので、それらは止めての作業。首に保冷タオルは巻いてますが、室温は45度以上。この時期はたいへんです。



組子ベッドの高さ変更のヘッドボードにカンナかけている所です。整えてから焼桐にします。桐でも準目（ならいめ）と逆目（さかめ）があって、削り肌がきれいになる準目でカンナかけて仕上げます。場合によっては、カンナを逆に持ち、左手で引く場合もできます。



組子ベッドの組子作り風景です。材の幅と溝とかは機械でできますが、組み上げる所は手加工となります。

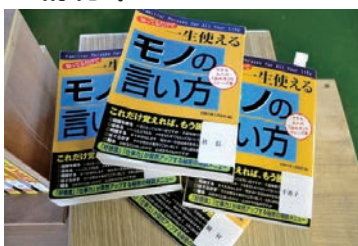


■その名は”ぼたん”



製品名「ぼたん」を作っている所。この製品は人気が高く、常時生産してないと在庫切れになってしまいます。先日はネット経由ですが関東方面の方からご発注いただきました。たいへん喜んでいただきましたが、同様の製品が静岡や東京方面でも見つからなかったそうです。焼桐仕上げは組子ベッドの焼桐仕上げとは違い、こちらはロー仕上げで、煤浮きでますので、時々乾拭きを推奨してます。年代と共に黒から茶系に変化していき、風合いは増します。組子ベッドでは、布団に黒く付く恐れがあるので、木固め材という、美術品や学校の木製食器にも使われる特殊な塗料を塗布してます。

■朝礼本



うちのいまの朝礼本は、これでえ～す。

「知ってるだけで一生使える「モノの言い方」

英語も大切でしょうが、その前に日本語を大切にしています。

毎日三項目、社員一緒に唱和してますが、ほんとに知らないものですね～。

こういうのをもっと早く知っとけばよかったと思います。



■まついさん入院97日目で退院

7月22日に退院されました。退院と行っても強行だったようです。前の病院に奥様が相談に行かれ、ご自身もなんとか入浴も自力でできる自信を持たれたので退院することを決めたそうです。ということで、多少不安材料はありますが、コルセットをつけたままお店にも復帰されました。完全復活まで、ムリをせず過ごしていただきたいと願います。



■へちま枕

TV東京のトシたまであってた"へちま枕"、滋賀県のワタセという企業が開発したとか。百均のセラアにも握り拳ほどにカットしてのへちまがあったので買ってきましたが、そのままだと固すぎ。TVであっていたように細かく切ってやるのがミソのようです。しかし、8000円〜は、素人の私としては高いな〜と思うのでした。 http://www.tv-tokyo.co.jp/mv/wbs/trend_tamago/post_48150/

■中国のサンプル

TVでも報道され皆様もご存じかと思いますが「京都西川」が販売したタオルケットに含まれる綿の比率が表示よりも大幅に低いことが分かり2万3000枚の回収を始めたそうです。中国の業者に製造委託したものだそうですが、どうやらサンプルで作らせたものと実際に到着したものが違っていたようですね。中国ではありがちだと思うのですがどうしてチェックをしなかったのでしょうかね。



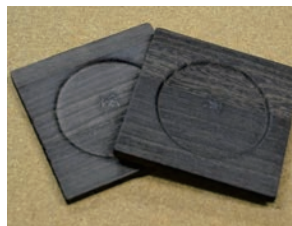
■桜島、噴煙5000メートル 過去最高、

鹿児島市・桜島の昭和火口（標高約800メートル）で18日午後4時31分、爆発的噴火があり、鹿児島地方気象台によると、噴煙が5千メートルまで上がった。昭和火口としては1955年10月の観測開始以来、最高の高さで、噴煙は南東の風に乗って鹿児島市に降り注いだそうです。組子ベッドの販売店で桜島の北にあたる、**加治木町の川村ふとん店さん**には、幸いその日は何事もなかったそうでなによりでした。

桜島の爆発が巨大地震の前触れと心配する方もありますが、鹿児島には停止した原発があり、そちらも不安。

■桐コースター作り

ご来場のお客様に差し上げている桐のコースターです。いつもなら仕事の手空きにやらせている仕事なのですが、専務が外回りを本格的に再開したので生産要員が一名不足の状態に。それに輪をかけたように工場内は忙しくなっていてこ舞い状態。



桐のコースターも底を付きましたので、ついに、私の出番(^;)右の写真は、ルーターという機械で浅く穴を掘っている所です。モウモウと見えるのは煙ではなく、木くずなんです。200枚作りましたから、200回上げ下げです。

■恐縮するほどの大絶賛!!



北海道・帯広市の越屋寝具店さまで、組子ベッド・あんばい(ダブル)を購入されたお客様から、お客様の声(使用感など)をいただきました。こちらが恐縮するほどの大絶賛でした。

Q：組子ベッドのどこに魅力を感じましたか？

A：全て。店頭で初めて見た時から「なんて美しいベッドなの・・・」と一目惚れしてしまいました。まずは見た目(デザイン)で虜になり、寝具店の社長さんに機能性や素晴らしい職人技を教えてください、いつか買うならこのベッド!!と決めてました。

Q：その他の、要望なり感想なり

A：この度、1年越しにベッド購入資金を貯めることができ、我が家に組子ベッドがやってきました!!転勤族の我が家にとって分解も組み立ても簡単なことも魅力の一つであります。

何よりも夫婦揃って夜中に目覚める、寝付きが悪い、なんとなく不安感・・・など、体に不調が当たり前になっていた今日この頃、「年齢を重ねるごとに寝付きも変化していくものかな・・・」と半ば諦めて生活してましたが、大げさでなく、組子ベッドに変えたその日の夜から見事にすべてが改善しました!!寝具の大切さを痛感しています。特に私(妻)は、数年前から睡眠剤を飲むことも、しばしばあったのですが、組子ベッドに変えて1ヶ月、全く必要がなくなり、良い眠り=体調もよくなりとても感謝しています。

組子ベッド、一生大切に使います!!これからも素敵な作品づくり応援しています。素晴らしいベッドをありがとうございました!!

ー北海道 川田様よりいただきましたー

■会社の水は"天然水"



会社の敷地内の二箇所井戸掘ってますが、どちらも無色透明、無味無臭です。属にいう”天然水”という奴です。

その昔、隣町から来ていた職人は、会社の水を飲むようになったら下痢をしなくなったと、毎日、うちの水を持ち帰ってました。そして家を建てるとなると、うちから500mで地下系統が同じ下流になる場所に家を作りました。まさしく、水を得たのでした。この時期、冷たくでおいしい～

■ポンプ壊れそうだが・・・

ところで、写真は30年ほど使っている工場の井戸水用ポンプ。お盆休みに入り、ポンプが、ずーんと回っていたので、工場と外を三度回って点検しましたが、どこも水はででない。とりあえずコンセントを抜き、お盆休み中は、汲み上げ確認に、毎日1時間ほど運転してました。

お盆開けて、水道屋さんにもてもらいましたが、水漏れがないとすると、圧力弁かも?しかし。こう古いと同じタイプがあるかどうかは分かりません。かりに同等品があっても、動くという保証はありません。本体の錆びているどこかに小さい穴があって、そこから内部圧力が抜けているかも。ということでした。

この際は新品か～と、今朝、一旦取りはずしていた圧力弁を付けたら、水の勢いも戻り、弁も正常にON←→OFFしてました。ラッキー!!



DNA

我が社の遺伝子情報であり、会社史であり、備忘録であり、自分史であり、ドキュメンタリーでもあります



■アサガオの観察



私の、はじめての夏休みのことなど。それは小学一年生の時です。アサガオの記録を自由研究でやってました。というよりわけ分からずやらされてました。(長男は実験台?)。おふくろがアサガオのスタンプ作ってくれ、毎朝、眠い目を擦りながらアサガオの色を数えて、黄色が一個、赤が5個、青が8個とスタンプを押して行くのです。これが何の役に立つのか、また、どんな意味があるかも分からずに。

夏休みが終わって学校に持って行って、1ヶ月程経った頃と思いますが、学級からか学校からかは忘れましたが、表彰状をもらっちゃいました。両親はとても喜びましたが、私は、やらさせていただきですから、あんまり感慨はなかった気がします。

■欲しかった、ひょうたんのお守り

私が小学生の頃ですが、夏になると友達の中には首にひょうたんをつけてくるものが。それが何か分からず、格好いいな~と思ってみました。なぜ、あんなもの付けているのか?どこであんなものが買えるのか?なぜあいつが?と疑問だらけ。

あとになって、それは、水難のお守りで、水天宮さんというところで手に入るものだと知りましたが、今度は、水天宮さんてどこ?、そうとうに高いもん?と、結局ねだることもできず、欲しかっただけに終わりました。



■抜歯



今日の夕方、下の息子が虫歯を抜くそうで、私も思い出しましたことがあります。小学生の頃から上前歯の内側にとがった鬼歯?が一本ありました。私自身は特に差し障りはなかったのですが抜いた方がいいということで、中学生2年生の頃だったか抜きました。虫歯はなく歯医者に縁はなかったので一念発起。麻酔の注射の最初がチクリとしただけで、あとは痛みはなく抜歯。まあ、その後数日は口の中は血の味でしたかね。



カイトボードというものが私の趣味。パラグライダーのような大きい凧を操作して、海の上を水上スキーのように走るものです。13年前からやっています。お盆休みはカイト三昧と思っていましたが、九州北部も南部も無風か微風。お盆の最終日に、ダメもとで唐津へ行きました。吹いたものの、海を10分走っておしまいでした。休日で、しかもカイトに適風となるとなかなかいいものですが、海を眺めるだけでもストレス解消にはなります。(左写真の海を走っているのは私です)